

## 総合学術博物館運営委員会 議事要旨

日 時： 令和3年3月10日（水） 10：30～11：45

場 所： オンライン開催

出席者：永田委員長（館長）、橋爪（博）、上田（博）、豊田（博）、宮久保（博）、辻野（博）、桑木野（文）、河森（人）、ドンゼ（経）、石川（理 代理）、祖父江（医）、村上（歯）、橋本（薬 ～11：00）、新谷（薬 11：00～）、中谷（工）、深澤（基）、中村（言）、山内（国）、長谷川（情）、倉橋（生）、松尾（高）、藪田（微）、川井（産）、疋田（蛋）、花木（社）、藤岡（レ）、進藤（全）

欠席者：尾上（図）、坂元（法）、桐原（接）、阿部（サ）

陪席者：横田（博）、伊藤（博 10：40～）、徳野、水野、垣渕、畑（事務）

<敬称略>

会議に先立ち、永田委員長から、全委員30名のうち26名の出席により、運営委員会成立要件を満たした旨の報告があり、引き続き開催の挨拶があった。

### 【協議事項】

#### 1. 講師の選考について

（資料1）

永田委員長から、要求していた総長裁量ポストが措置され、令和3年度から3年間、講師ポストの配分が決定したことから候補者を選考したいこと、候補者についてはこれまでの活動実績等を踏まえ、現在総合学術博物館特任講師の伊藤 謙氏としたい旨の説明があり、選考の結果同氏を講師候補者とすることが承認された。

#### 2. 令和3年度招へい教員の受け入れについて

（資料2）

永田委員長から、資料に基づき、次年度の招へい教員の受け入れについて説明があり、6名の受け入れ及び招へい教授、招へい准教授の称号付与が承認された。

#### 3. 総合学術博物館兼任教員について

（資料3）

永田委員長から、資料に基づき、令和3年度の総合学術博物館兼任教員について説明があり、資料の通り7名（新任3名、再任4名）に委嘱を行うことが承認された。

4. その他  
特になし。

【報告事項】

1. 全学組織点検の結果について (資料4)  
永田委員長から、資料に基づき、全学組織点検の結果、適塾記念センター、アーカイブズとの統合を視野に入れ検討する方向である旨の報告があった。
2. 総合学術博物館における感染症対策について (資料5)  
永田委員長から、資料に基づき、総合学術博物館における感染症対策について、次年度以降も、継続して対策を徹底していく旨の報告があった。
3. 総合学術博物館研究員について (資料6)  
永田委員長から、資料に基づき、令和3年度の総合学術博物館研究員の受け入れについて報告があった。
4. 総合学術博物館 待兼山修学館来館者数について (資料7)  
永田委員長から、資料に基づき、令和2年度2月末時点での入館者数について、コロナ禍による臨時休館及び非常事態宣言による外出自粛要請等の影響、開館時間の短縮により、大幅に減少している旨の報告があった。
5. 令和3年度以降の特別展及び企画展について (資料8)  
橋爪委員、宮久保委員及び伊藤特任講師から、資料に基づき、令和3年度以降に実施を予定している展覧会の企画について説明があり、永田館長から、周年記念の展覧会について、全館を使い、貴重な資料を展示したい旨の報告があった。
6. 令和2年度の展覧会について (資料9)  
橋爪委員から、資料に基づき、今年度で開催された第14回特別展「なんやこりゃ EXPO '70 -大阪万博の記憶とアート」について、会期短縮と入館制限により入館者数が少なく、関連イベントも縮小した旨の報告があった。併せて、展覧会の内容を解説する動画を作成したこと、同展に関連した叢書を製作中である旨の報告があった。  
また、国際日本文化研究センターとの共催で行った第23回企画展「CNINA GRAPHY -日本のまなざしに映った中国-」について報告があった。続いて永田館長から、デジタルコンテンツの強化及び広報の充実のために、展覧会及び常設展示に関する動画を作成してい

ること、学内に向けて博物館の内容を紹介するためのニューズレターを発行する旨の報告があった。

7. 各種イベントについて

(資料10)

永田委員長、上田委員、橋爪委員、辻野委員から、資料に基づき、令和2年度に開催した各種イベントについて報告があった。

8. 北大阪ミュージアム・ネットワークについて

(資料11)

橋爪委員から、資料に基づき北大阪ミュージアム・ネットワークが開催したイベントについて報告があった。

9. その他

特になし。

以上